

News Release

2004年7月13日

インテリジェンス
『はたらくを楽しもう™』調査をもとに
ビジネスパーソンの6タイプを発表
タイプ別に はたらくことを楽しむための方法を提案

総合人材サービスを展開する株式会社インテリジェンス（本社：東京都千代田区丸の内 代表取締役社長：鎌田和彦）は、今年5月に男女のビジネスパーソンを対象に実施した「働くこと」に関する意識調査から、6タイプの現代のビジネスパーソン像を抽出しました。それぞれの特徴を発表するとともに、タイプ別にはたらくことをより楽しむための具体的な方法を提案します。

<現代ビジネスパーソンの6タイプ>

- ポジティブシンキング型**：自己実現意欲の高いビジョナリスト
- 能力勝負型**：仕事の能力に自信、報酬重視の成果主義者
- 地道に充実感優先型**：マイペースで個人のスキルや内面的成長重視
- 目立たずコツコツ型**：仕事は正確、プライベート重視
- とりあえず働く型**：はたらく目的、意欲が希薄
- 自分中心わが道型**：自分に自信、自分が一番の一匹狼

<タイプ別 はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方>

ポジティブシンキング型（出現率 13.6%、はたらくを楽しんでいる度 86.7%）

はたらくことを楽しんでいる人の典型的な価値観や考え方をもっています。「はたらくを楽しむための5つのスキル」（別紙・調査資料 参照）を多くの人が保有しており、もっと楽しむためには、これまでの成功体験に満足することなく、さらに高い目標を掲げて、チャレンジする姿勢を持ち続けましょう。

能力勝負型（出現率 23.0%、はたらくを楽しんでいる度 70.7%）

仕事で重視する価値は、はたらくことによって得られる“結果”です。目先の結果だけでなく、報酬も含め、はたらくことで自分が得られる有形・無形の利益を、中・長期的な視点で見て、獲得することを目指すようにすると、将来の目標やビジョンも持ちやすくなり、さらにはたらくことの楽しみが増すでしょう。

地道に充実感優先型（出現率 17.7%、はたらくを楽しんでいる度 55.9%）

マイペースで物事にじっくり取り組む、勉強好きの特質を生かして、書物などの蓄積された知識から、自分とは異なった生き方をした人間像や考え方に触れるなどして、自分の将来像や問題解決の糸口を探してはどうでしょう。また、専門外での人間関係やつき合いが、日頃の自分を見直して、過大でも過小でもない自分への自信を培ってくれるでしょう。

自立たずコツコツ型（出現率 19.9%、はたらくを楽しんでいる度 45.9%）

自分を認め、評価してくれる身近な人を大切にしましょう。一見つまらないと感じる仕事でも、自分の工夫や改善で、いつもより少しだけ早く仕上がったり、正確さが増したり。仕事をこなすだけでなく、小さな喜びを毎日感じていれば、自分の進む道も遠くまで見通せるようになり、さらに日常の努力に意欲が湧いてくるでしょう。

とりあえず働く型（出現率 11.7%、はたらくを楽しんでいる度 39.1%）

現状に特に満足しているわけではありませんが、新しいことや変化に対して億劫になりがちです。しかし、世間で一般に言われていることや流行を追いかける必要はありません。自分にできること、やりたいことを「とりあえず」一つ見つけて始めてみてはどうでしょう。一つ一つ、生活の中でのやりたいことを増やしていくことで、自分の能力やスキルに気づきます。また、自分流の気分転換の方法を持てると、心に余裕が持てるはずで。

自分中心わが道型（出現率 13.8%、はたらくを楽しんでいる度 35.2%）

こだわったことは最後まで追求することを武器にしてみてもうどうでしょうか。周りの人が嫌がっていること、敬遠していることで、自分にできることはないでしょうか。自分で納得がゆけば、目標に向けてやり遂げる力が抜群のあなたを、きっと評価する人が現れます。そして、自分を評価してくれる人の意見には、素直に耳を傾けましょう。プライベートでも仕事でも、中・長期的にやりたい事を一つ持つことから、将来のあるべき自分像が浮かび上がってきます。

（注：「はたらくを楽しんでいる度」は、「非常に楽しめている」と「まあ楽しめている」と回答した人の合計の割合を示しています。詳細については、調査資料を参照してください。）

この調査は、「誰もが前向きに仕事をしていくことができる社会」の実現を目指して、今年5月に定めた新しい企業ブランドスローガン「はたらくを楽しもう™」にちなんで行ったものです。東京圏及び京阪神の20~40代の男女ビジネスパーソン1,050人を対象に、はたらくことを楽しんでいる人の価値観や行動の特徴、楽しむための秘訣などを探りました。当社は今後もはたらくを楽しむ人が増えるよう、はたらくことに関する情報を積極的に発信していきます。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社インテリジェンス 統括本部経営企画部 担当：杉村
〒100-6328 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング27F、28F
TEL：03-6213-9052 FAX：03-6213-9051
URL：<http://www.inte.co.jp/> e-mail：pr@inte.co.jp

調査資料

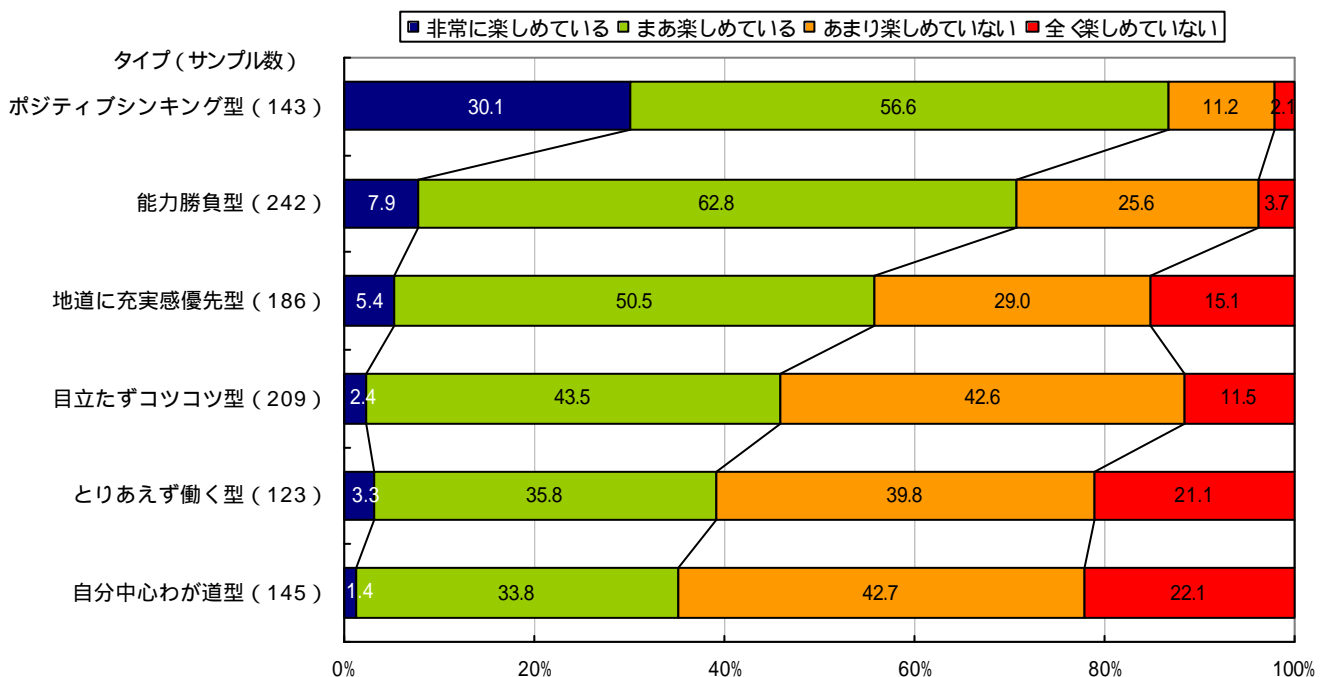
今回発表した現代ビジネスパーソンの6のタイプは、仕事や職場、人間関係に関する意識や価値観などに関する65の質問に対して得られた回答に対し、因子分析及びクラスタ分析を行い、明らかにしたものです。(別紙・参考資料 参照)また、それぞれのタイプが、先般当社が発表した以下の「はたらくを楽しむための5つのスキル」をどのくらい持っているかについても分析を行い、各タイプがはたらくことをより楽しむためには、どのスキルを重視して、どう伸ばしていけばよいのか考察しました。

そこで、6つのタイプの特徴と、それぞれが保有する5つのスキルの割合を示すとともに、よりはたらくことを楽しむための具体的な方法として「はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方」を提案します。

【はたらくを楽しむための5つのスキル】

- ◆ **ビジョンが明確** : 将来なりたい自分や目標を具体的に持っている
- ◆ **人と積極的に関わる** : 上司・部下・同僚とのコミュニケーションを重視し積極的に働きかける
- ◆ **楽観的で前向きな考え方** : 自分の能力を信じ、評価し、物事を楽観的に捉えられる
- ◆ **変化や異質なものに柔軟に対応** : 様々な変化や異質なものに対して、拒絶よりも好奇心が働く
- ◆ **自己実現意欲が高い** : お金では測れないものに価値を見出し、実現しようとする

<はたらくことを楽しんでいる度合い タイプ別内訳>



注) はたらくことを楽しんでいる度合いは、はたらくことを「非常に楽しめている」「まあ楽しめている」「あまり楽しめていない」「全く楽しめていない」の4段階で答えてもらいました。

<各タイプの特徴と、はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方>

「ポジティブシンキング型」 - 自己実現意欲の高いビジョナリスト

【該当人数】 143人 / 1,050人 (13.6%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 86.7%

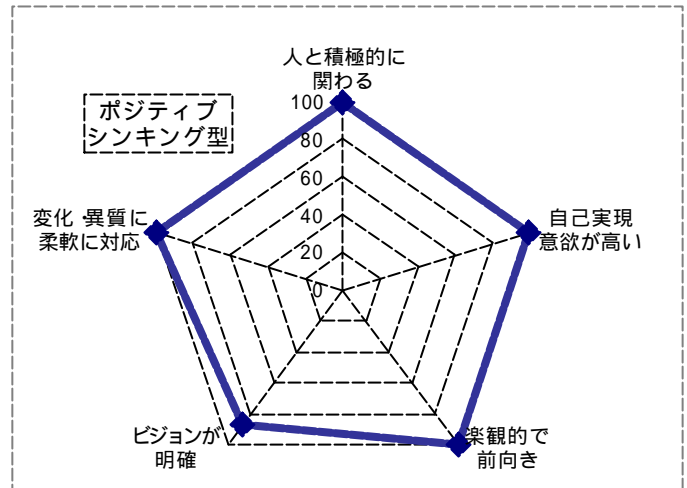
「非常に楽しめている人」の割合は全体の30.1%と、6タイプ中最も高い。また、「全く楽しめていない人」が2.1%と、全タイプの中で最も低い。

【プロフィール】

87.4%の人が、自分が目指すビジョンや将来像を明確に持っており、「仕事が楽しければ報酬は二の次」と考える人が86.9%を占めるなど、お金では測れないことを重視する、自己実現意欲が高い人です。行動力に富み、時間・情報管理能力、コミュニケーション能力にも長けています。また、自分と会社・上司・部下との関係、トラブルやピンチ、環境変化を肯定的に捉えようとするポジティブな思考の持ち主です。自分の仕事に自信があり能力主義。自分の過ちを素直に認め、改善する謙虚さを持ち合わせており、「愛社精神が強い」と答えた人が68.5%、「上司の成功を助けようとする」人が86.7%と6タイプの中で最も高く、組織で働くことを楽しんでいます。他のタイプに比べると勤務先の規模が大きく、マネージャー職率が高い傾向があります。転職経験率は66%と高めです。

【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

「ポジティブシンキング型」の人は、はたらくことを楽しんでいる人の典型的な価値観や考え方をもっています。「はたらくを楽しむための5つのスキル」を多くの人が保有しており、もっと楽しむためには、これまでの成功体験に満足することなく、さらに高い目標を掲げて、チャレンジする姿勢を持ち続けましょう。



「能力勝負型」 - 仕事の能力に自信、報酬重視の成果主義者

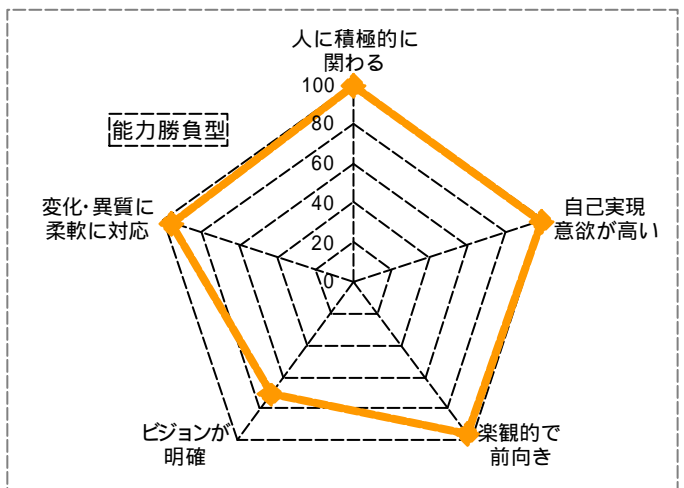
【該当人数】 242人 / 1,050人 (23.0%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 70.7%

「全く楽しめていない人」の割合は全体の3.7%と、6タイプ中2番目に低い。

【プロフィール】

自分の働き方に自信を持ち、将来の目標を見据えて仕事に取り組む人が77.1%を占めます。人のために役立つことや自己表現することに喜びを感じると同時に、報酬も重視する能力・成果主義の人です。自分の目標を達成するためには、自己投資や努力を惜みず、一見無駄と思える仕事にも意味を見出し、95.9%の人が「仕事は与えられるものではなく、自ら創り出すもの」と考えます。過ちは素直に認め、



失敗から積極的に学ぼうとするポジティブ思考の持ち主で、相手によって伝え方や手法を工夫するなど、コミュニケーションも重視。年齢や性別にこだわることなく、自分と異なる意見にも耳を傾け、尊重します。他のタイプに比べると勤務先の規模が比較的大きく、マネージャー職率が高いのも特徴です。

【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

「能力勝負型」が仕事で重視する価値は、はたらくことによって得られる”結果”です。目先の結果だけでなく、報酬も含め、はたらくことで自分が得られる有形・無形の利益を、中・長期的な視点で見て、獲得することを目指すようにすると、将来の目標やビジョンも持ちやすくなり、さらにはたらくことの楽しみが増すでしょう。

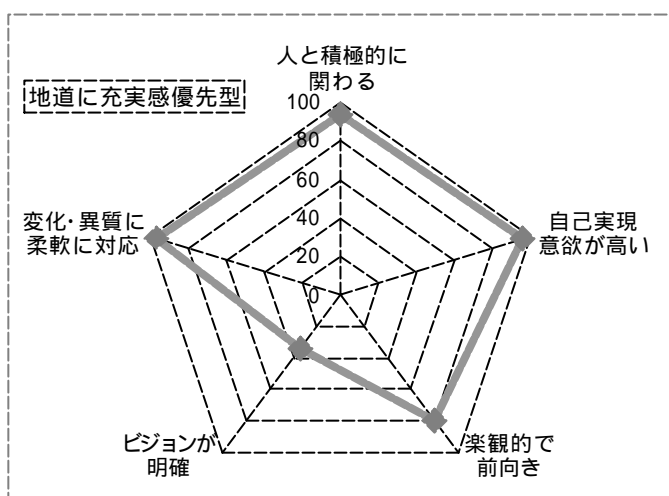
「地道に充実感優先型」 - マイペースで個人のスキルや内面的成長重視

【該当人数】 186人 / 1,050人 (17.7%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 55.9%

【プロフィール】

「異質な文化や人に対して、拒絶より好奇心を感じる」人が 80.1%と、好奇心が旺盛で自己実現意欲も高めです。「勉強になるなら報酬は二の次」と考える人が 82.3%と多く、勝ち負けにもあまりこだわられません。むしろ、専門的な技術の向上や、知識の習得などによって得られる充実感を優先し、自分のためになると思えることは、前向きにじっくり取り組みます。他人の評価を気にせず、異性や年下の上司と働くことにも抵抗がないなど、周囲のことをあまり気にしません。ただ、自分の将来像が見えている人は33.9%と6タイプの中で最も少なく、また自分の能力や価値を自己評価できていないため、なかなか自信が持てません。他のタイプに比べると、通信、情報処理、ソフトウェア開発などの専門職が多いのが特徴です。



【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

「地道に充実感優先型」は、マイペースで物事にじっくり取り組む、勉強好きの特質を生かして、書物などの蓄積された知識から、自分とは異なった生き方をした人間像や考え方に触れるなどして、自分の将来像や問題解決の糸口を探してはどうでしょう。また、専門外での人間関係やつき合いが、日頃の自分を見直して、過大でも過小でもない自分への自信を培ってくれるでしょう。

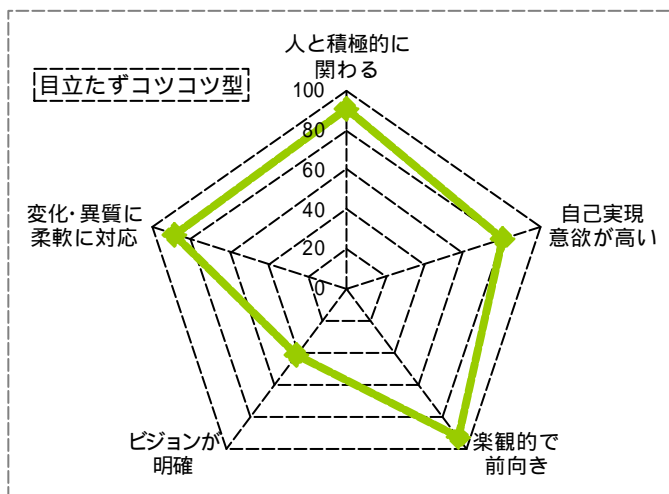
「目立たずコツコツ型」 - 仕事は正確、プライベート重視

【該当人数】 209人 / 1,050人 (19.9%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 45.9%

【プロフィール】

仕事環境や人間関係の変化をあまり好みません。また、「周囲の意見より、自分が正しいと思ったことを追求する」という人は 27.8%と少なく、自己主張することによって、他より自分が目立つことも好みません。不本意な異動や向いていない仕事であってもまじめに取り組み、スケジュールや連



絡のミスが少なく、仕事は確実・几帳面にこなします。過ちも素直に認めて同じ失敗をしないよう努力します。愛社精神を持っている人は12.9%と少なく、仕事を通じた自己成長や自己実現意欲もそれほど高くなく、将来像も具体的に見えていません。「仕事以上に家族と過ごす時間が大切」と考える人が89.5%を占め、6タイプの中で仕事よりもプライベートを重視するタイプです。他に比べて一般事務職が多いのが特徴です。

【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

平穩、平凡さを身上とし、時に自分を抑えてしまう「目立たずコツコツ型」は、自分を認め、評価してくれる身近な人を大切にしましょう。一見つまらなさと感じる仕事でも、自分の工夫や改善で、いつもより少しだけ早く仕上がったり、正確さが増したり。仕事をこなすだけでなく、小さな喜びを毎日感じていれば、自分の進む道も遠くまで見通せるようになり、さらに日常の努力に意欲が湧いてくるでしょう。

「とりあえず働く型」 はたらく目的、意欲が希薄

【該当人数】 123人 / 1,050人 (11.7%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 39.1%

「全く楽しめていない人」の割合は全体の21.1%と、6タイプ中2番目に高い。

【プロフィール】

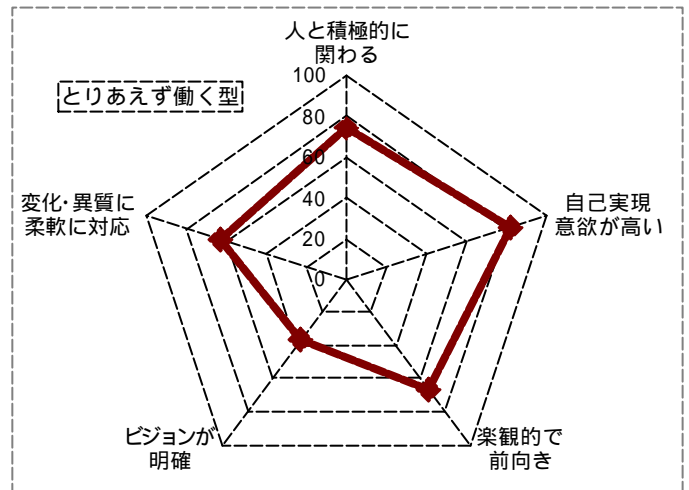
仕事環境や人間関係の変化を好まず、異文化や会社以外の世界との接触にも積極的ではありません。

「叱られるとかなり落ち込む」人が81.3%、「ピンチこそチャンスであると考える」人が25.2%と、失敗を肯定的に捉え、チャンスとして生かすことが苦手です。自分をポジティブに評価することができず、自分の能力や仕事に自信を持たないため、

他人の評価を気にします。コミュニケーションも消極的で、上司が異性や年下である場合は、性差や年齢を気にする傾向も。自分の目標設定ができていない人は36.6%で、時間・情報管理能力も低く、また失敗から学ぼうとする姿勢は他のタイプが8割を越えているのに対し、49.6%に留まります。仕事も受身で、11.4%の人がやりたくない仕事は後回しにするなど、働く意欲が低いのも特徴です。

【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

「とりあえず」がキーワードの「とりあえず働く型」は、現状に特に満足しているわけではありませんが、新しいことや変化に対して億劫になりがちです。しかし、世間で一般に言われていることや流行を追いかける必要はありません。自分にできること、やりたいことを「とりあえず」一つ見つけて始めてみてはどうでしょう。一つ一つ、生活の中でのやりたいことを増やしていくことで、自分の能力やスキルに気づきます。また、「ストレスがたまってきたときほど、ユーモアを忘れない」と答えた人が26%と低く、失敗やピンチにポジティブに対応できないこのタイプの人には、上手に気分転換することが大切です。自分流の気分転換の方法を持てると、心に余裕が持てるはずですよ。



「自分中心わが道型」 - 自分に自信、自分が一番の一匹狼

【該当人数】 145人 / 1,050人 (13.8%)

【はたらくことを楽しんでいる人】 35.2%

「非常に楽しんでいる人」の割合が全体の1.4%と最も低く、「全く楽しめていない人」は22.1%と、6タイプ中最も高い。

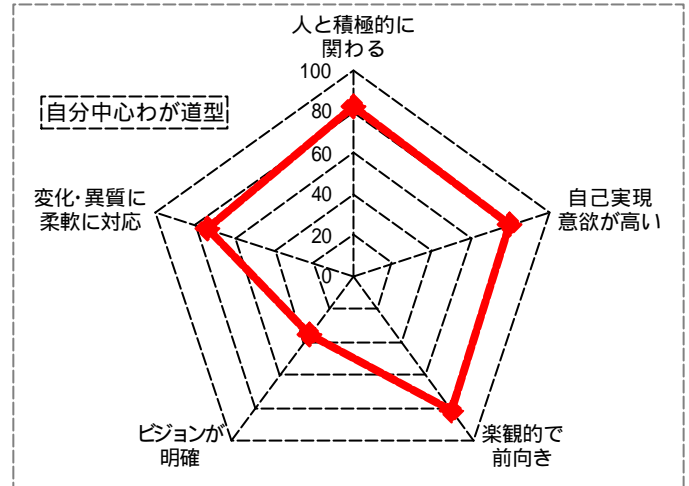
【プロフィール】

「周囲の意見より、自分が正しいと思ったことを追求する」人が78.6%と高く、自分の意見をしっかり持っており、口出しされることを好みません。自分の能力に自信を持っていますが、自分の将来像が見えている人は35.2%に留まります。チームプレーよりも個人プレーを重視し、困ったときも積極的に人に助けは求めず、また、上司の成功を

サポートするといった、自分が仲間のために役立つことにあまり価値を見出しません。よって、コミュニケーションも積極的とはいえません。全タイプの中で、愛社精神を持つ人は7.6%と最も低く、「十分なお金があれば仕事を辞める」と考える人が80.7%と最も高いのも特徴。また、83.4%の人が「仕事よりもプライベートを重視する」と考えています。組織の中で、はたらくことをなかなか楽しめない、自己を優先する一匹狼のタイプです。

【はたらくを楽しむためのスキルの伸ばし方】

時に自己主張が強すぎて、周りの人から「頑固者」といわれることがある「自分中心わが道型」は、こだわったことは最後まで追求することを武器にしてみてもどうでしょうか。周りの人が嫌がっていること、敬遠していることで、自分にできることはないでしょうか。このタイプの人には自分で納得がゆけば、目標に向けてやり遂げる力は抜群です。そんな一徹なあなたを、きっと評価する人が現れます。そして、自分を評価してくれる人の意見には、素直に耳を傾けましょう。自分と周囲との摩擦が減り、おのずと人と関わる機会が増えるのではないのでしょうか。プライベートでも仕事でも、中・長期的にやりたい事を一つ持つことから、将来のあるべき自分像が浮かび上がってきます。



参考資料

< 調査概要 >

調査対象 20～49 才の有職者（正社員・派遣・契約社員）
男女 1,050 人

調査地域 東京圏（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）
京阪神（京都府・大阪府・兵庫県）

調査方法 インターネットリサーチ

調査時期 2004 年 5 月 14 日（金）～5 月 15 日（土）

		東京圏 (東京 神奈川 千葉 埼玉)	京阪神 (大阪 兵庫 京都)
性 年 代 別	男性20代	89	89
	男性30代	87	88
	男性40代	87	88
	女性20代	86	90
	女性30代	86	86
	女性40代	88	86

< 分析方法 >

今回の分析は、調査対象者 1,050 人に対し、仕事や職場、人間関係に関する意識や価値観などに関する 65 の質問に「はい」「いいえ」で答えてもらい、そこから得られた回答を基に因子分析及びクラスター分析*を行いました。分析の結果抽出できたクラスターを、ビジネスパーソンの 6 タイプとして発表しました。

* 因子分析 : 複数の質問の相互関係を整理し、少数の要素（因子）を導き出す手法

クラスター分析 : 同じような要素（因子）を持つ人をまとめ、幾つかの群（クラスター）に分ける手法

< 株式会社 インテリジェンスについて >

株式会社インテリジェンスは、1989 年の創業以来 “人と組織を多様な形で結ぶ「インフラとしての人材サービス」を提供し社会発展に貢献する” という企業ビジョンのもと、グループ会社とともに人材に関する多様なサービスを展開しています。（インテリジェンスグループの提供サービス：人材紹介、人材派遣、エンジニア派遣、テクニカルアウトソーシング、アルバイト求人サイト、製造請負・製造派遣、再就職支援、エグゼクティブサーチ、組織・人事コンサルティング）詳しくは、当社ホームページ < www.inte.co.jp > をご覧ください。